

平成28年 第9回会議録	
1. 開会日時	平成28年8月5日(金) 午前10時00分
2. 場 所	峰行政サービスセンター2階第4会議室
3. 出席委員	吉野委員、佐伯委員、一宮委員 <欠席>前野委員
4. 出席者	永留教育長、須川教育部長、松本次長兼総務課長、平山学校教育課長、平江生涯学習課長、小島文化財課長
5. 会議書記	犬束総務課課長補佐
6. 閉会日時	平成28年8月5日(金) 午前11時15分
7. 議 事	
日程第 1	会議録署名委員の指名
日程第 2	会期日程の決定
日程第 3	教育長諸報告
日程第 4	議案第26号 対馬藩お船江跡保存整備委員会設置要綱の制定について
日程第 5	報告第7号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について
日程第 6	その他

<p>永留教育長</p>	<p>本日は、前野委員さんから欠席の届出がっております。</p> <p>ただいまから平成28年第9回対馬市教育委員会会議を開会いたします。</p> <p>これから、本日の会議を開きます。</p> <p>議事の進行につきましては、対馬市教育委員会会議規則等により進めたいと思います。</p> <p>では、日程第1「会議録署名委員の指名」を行います。</p> <p>今回の会議録署名委員は、佐伯委員さん及び一宮委員さんを指名します。よろしく願いをいたします。</p> <p>続きまして、日程第2「会期日程の決定」であります。お諮りします。本会議の会期は本日、一日にしたいと思います。</p> <p>これに御異議ありませんか。</p>
	<p>「異議なし」の声</p>
<p>永留教育長</p>	<p>「異議なし」のようです。</p> <p>したがって、会期は、本日、8月5日の一日といたします。会議運営につきまして、御協力をお願いいたします。</p> <p>次に、日程第3「教育長諸報告」を行います。</p> <p>資料の2ページをお願いします。</p> <p>7月3日に第20回国境マラソンイン対馬が上対馬で行われましたけれども、そこに参加をしてくださった九電工の方による陸上教室が7月2日に行われました。雨天のため、西部中学校体育館で実施をしましたが、小中学生54名が参加をして、1時間程度実施をしております。</p> <p>それから、3日の国境マラソンイン対馬ですけれども、20回目という区切りの年でもありましたけれども、1,416名の参加ということで、過去最大規模の参加を得て実施をされております。</p> <p>それから、9日の日に長崎県PTA連合会理事研修会、これが巖原で行われました。県P役員や理事、それから市Pの役員や単P会長などが参加をして行われました。</p> <p>その日の講演が、歴民館の学芸員で古川祐貴という人が講演をしてくださいましたが、演題が「好きなことを仕事に、対馬に魅せられた学芸員」ということで、自分のこれまでの、学芸員になるまでの歩みであるとか、対馬での活動などについての紹介をしてくださりました。</p> <p>それから、12日に第1回の教育支援委員会を開いたわけですが、ここでは、今年度の特別支援学級や通級指導教室に入級した児童生徒の現在の状況、適応状況について確認をいたしました。特別に来年度、</p>

中学校に入級する児童2名について、既にこの時点で認定をしております。施設設備の改修の準備が必要だということで、手続を早くして、2名の認定をいたしました。

13日に、第2回の園長会を峰で開いたわけですが、もともとは7日の予定でした。

新聞等で御存じだと思いますけれども、県内全域の保育施設に爆弾を仕掛けたというメールが県のほうに入りまして、その期間であるために、7日の園長会を延長しております。

それから、14日に大津市教育委員会文化財課が来庁しましたがけれども、なぜ大津市かといいますと、西暦667年に天智天皇が大津京遷都をやっているんです。そして、それから来年で1350年になるわけですが、大津京を守る最前線であった金田城、この関係で交流ができないかっていう、その交流の可能性を探るために大津市の教育委員会のほうから来られました。

既に金田城につきましては、山城サミットが行われておりますので、その山城サミットとの関係で、今後考えていったらいいんじゃないかという方向性は、一応お話しております。

それから、15日にALTへのJET絆大使任命書と感謝状を贈呈いたしました。3名のALTが今回離任をしております。離任をするときには、総務大臣からこのJET絆大使任命書が渡されるのと、それから長崎県教育長から感謝状が贈呈をされております。

それから、18日に比田勝幼稚園の園舎お別れ会が行われました。もう御存じだとは思いますが、29年の4月から幼稚園型の認定こども園になります。一足早く園舎及び園庭が完成をしておりますので、9月1日から比田勝幼稚園は新しい園舎で活動を始めるということで、これまでの園舎とのお別れ会を行っております。

それから、19日は大村市のほうで、長崎県市町村教育委員会連絡協議会第1回小委員会というのがありましたけれども、ここでは、人事異動に関する要望書、これの取りまとめを行いまして、大体3回この小委員会を行う予定ですが、3回目のときには、この要望書を県教委のほうへ持って行って、人事異動に関するお願いをすることになっております。

それから、21と22日は佐世保市のほうで、都市教育長協議会がありました。各市からのいろんな課題について意見交換をしております。

それから、私は参加をしておりませんが、23、24日に県中総

	<p>体が行われております。陸上のほうで5名の選手が九州大会の出場権を取っております。</p> <p>剣道のほうで、巖原中の北君が個人優勝しております、九州大会及び全国大会への出場権を得ております。</p> <p>それから、30日ですが、これ私参加をしてませんので、書いてませんけれども、文化財課のほうで、金石城跡の除草作業を陸上自衛隊のほうに依頼をしてやっていただきました。</p> <p>そのお礼に、今朝8時半、陸自に行きまして、司令にお礼を申してきております。</p> <p>それから、8月になりまして、8月の3日に、教育懇談会が行われました。今年は、教職員の指導ということをテーマに、それぞれ現職校長会、退職校長会、それから市教委という3者で話し合いを行っております。</p> <p>それから、保育施設への爆破予告に続きまして、小中学校への爆破予告があっております。それが8月10日の27時83分、27時83分ということは、11日の午前4時23分です。</p> <p>何でこの27時83分かというと、2,783個の爆弾を用意していると、そことひっかけておると思います。だから、11日の午前4時23分ですので、ことしから山の日で祭日ですけども、学教の管理職関係が出てきて、また確認を行うということになっております。</p> <p>以上で諸報告を終わります。</p> <p>報告事項について、何か質疑等がありましたら、「その他」の項でお受けしたいと思います。</p> <p>続きまして、日程第4、議案第26号「対馬藩お船江跡保存整備委員会設置要綱の制定について」を議題します。</p> <p>事務局から提案理由の説明をお願いします。</p>
小島課長	<p>議案第26号「対馬藩お船江跡保存整備委員会設置要綱の制定について」、対馬藩お船江跡保存整備委員会設置要綱を別案のとおり制定したいので、教育委員会の承認を求め、平成28年8月5日提出、教育長。提案理由を御説明いたします。</p> <p>本案は、巖原町久田にあります、県指定史跡のお船江跡の保存活用整備計画策定を目的に設置する委員会について、必要な事項を定めるものであります。</p> <p>先ほどお配りした資料にありますように、お船江跡は江戸時代につくられた、当時の藩の御用船の係留施設であります。築造から相当の年月が経過し、一部にひずみの崩落等も見られることから、保存整備が必要</p>

	<p>となっております。</p> <p>また、あわせてその活用についても、検討しないといけないというようなことになってきております。</p> <p>現在は、個人所有ではありますがけれども、対馬市が管理団体の指定を受けております。そういうことで、市が事業主体となって整備を行っていくということになります。</p> <p>要綱の内容でございますが、第1条で設置目的、第2条で委員会の任務、3条、4条で組織及び任期についての概要を定めております。第5条で正副委員長について定めたほか、以下の条文で、その他必要な事項を定めております。</p> <p>附則で施行日を交付の日からとしております。</p> <p>よろしく御審議方お願いいたします。</p>
永留教育長	<p>説明が終わりましたので、審議方よろしくお願いをします。</p> <p>質疑等はございませんでしょうか。</p>
吉野委員	<p>県の指定で管理は対馬市が受けているわけでしょうけど、その整備とか、補助金とか、そういう事業に関するものの指示とか指導は県からしないのですか。</p>
小島課長	<p>県指定史跡でありますので、基本的には整備に対する県からの補助が2分の1というふうになっております。残りを市のほうで負担をするという形です。</p>
永留教育長	<p>ほかにごございませんでしょうか。</p>
一宮委員	<p>とてもいいことだと思うんですけども、整備委員の委員はどういう方がなれるのですか。</p>
小島課長	<p>今、こちらで想定して、お願いをしようとしておりますのは、一人は佐賀大学の城郭等の専門の先生がいらっしゃるしまして、その方が県の文化財保護審議委員の委員でございまして、かねてからいろいろ御指導いただいておりますので、その方をお願いしたいと。</p> <p>その方の御紹介で、東京のほうにいらっしゃる専門家の方をお一人、それから、地元の委員をお一人お願いする予定にしております。</p> <p>6名以内となっておりますけれども、当初は、少人数でそのあたりで検討していただきたいというふうに思っております。それに、あと県の学芸振興課のほうに指導をお願いするというふうなことで今のところは考えています。</p>
一宮委員	<p>はい、ありがとうございます。</p>
佐伯委員	<p>今後どのような方向性で活用を考えてらっしゃるのか、もし案がある</p>

	<p>なら教えていただけたらと思います。</p>
小島課長	<p>活用については、今からできる委員会等で、いろいろ御審議いただいたり、御指導いただいたりということになるかと思いますが、一つは、所有者の方がもと佐賀大学の先生だった方で、対馬市の地域マネージャーがらみで、地域おこしの御専門でもあるということで、お船江を活用した、そういった地域おこしといたしますか、まちづくりが考えられないかというようなことの御意向もありますので、その辺も大事にしながら整備を進めていくということになるかと思いますが。</p> <p>もう一つ、指定地だけでなく、周りも含め全体を一区域として、検討していくということも考えられるんじゃないかと思っていますところでは。</p>
吉野委員	<p>個人の所有地とのことですが、お船江の石垣の跡地とか、その前の広場とか、あの辺全部私有地で、駐車場の整備など、ある程度了解を得ているのですか。</p>
小島課長	<p>あそこが、道路はあるんですけど、市道が少しあって、それから私有地も川沿いにはあるんです。</p> <p>だから、主には、お船江の所有者の土地なんですけど、一部そうでないところもありまして、いろいろやることについては、所有者の方には当然御了解はいただいているんですけど、あとはお船江の所有者でない方については、別途御協力いただいとというようなことも考えていかなきゃいけないと思います。</p> <p>ただ、駐車場については、議会等でも、ある程度質問があったりしていますけれども、今のところ文化財課で、その駐車場整備というところまでは考えておりません。</p> <p>整備委員会の中では、そういった話にも及ぶかもわかりませんが、あとは、その観光サイドとかいったところとも協議をしていくことになるかと思いますが。</p>
永留教育長	<p>ほかに質疑等がないようでしたら、これから議案第26号を採決します。</p> <p>お諮りします。議案第26号「対馬藩お船江跡保存整備委員会設置要綱の制定について」は、原案どおり決定することに御異議ありませんか。</p>
	<p>「なし」の声</p>
永留教育長	<p>異議なしと認めます。よって、議案第26号は原案のとおり可決されました。</p> <p>続きまして、日程第5、報告第7号「要保護及び準要保護児童生徒の</p>

	<p>認定について」の報告を行います。 事務局から報告をお願いします。</p>
平山課長	<p>6ページをごらんください。 「要保護及び準要保護児童生徒の認定について」、経済的理由により就学が困難と認められる児童生徒について、対馬市就学援助事務取扱要綱の規定により要保護及び準要保護児童生徒として新たに認定いたしましたので、別紙をごらんください。 詳細は8ページの表に載せております。 まず、小学校準要保護の中ほどに新規申請について、久田小学校1件、それから、美津島北部小学校3件、合わせて4件を認定しております。 美津島北部小学校の3人につきましては、4月14日に発生しました熊本地震において、被災した家庭の転入によるもので、4月25日、厳原小学校に1人、美津島北部小学校3人が転入をいたしました。 現在は、6月24日をもちまして、熊本のほうに無事帰られましたので、短い間ですけれども、4月にさかのぼって認定をしているということでご報告いたします。 9ページが中学校になります。 厳原中2件それから鶏知中2件ということ、合わせて4件の準要保護の新規認定を行っております。 取り消し、要保護の認定等についてはございません。 以上報告を終わります。</p>
永留教育長	<p>報告が終わりましたが、この件に関して質疑等はありませんか。</p>
	<p>「なし」の声</p>
永留教育長	<p>ないようですけれども、ここで一つ提案です。 以前、この要保護・準要保護児童生徒の認定につきましては、詳しい資料を添付をして、教育委員会で認定の審議をしていただいておりますけれども、平成27年の4月から数字のみの報告とされております。 以前のように具体的な資料までは必要ないと思うんですけれども、もう少し認定理由がわかるような簡単な補足資料をつけたほうが、委員の皆さん方にもわかりやすいと思うんですけれども、いかがでしょうか。</p>
佐伯委員	<p>詳しい資料といっても、内容は、校長先生が一筆書いただけとかですね、そういった資料だったので、私たちが見ても、これだけの書類だけなのかなというふうな印象を以前は受けてたんです。 なので、その点については、ここで見せていただいていると思うんで</p>

	<p>すけれども、もう一段深い資料を添付いただいたらわかりやすいのかなと思います。</p> <p>申請書だけだと、あまり見る意味がないように思います。</p>
永留教育長	<p>教育委員会事務局がどういう理由で認定したのかっていうのがわかるような資料ですね。</p>
	<p>「そうですね」の声</p>
吉野委員	<p>認定については事務局に任せようということだったんですが、教えてもらうのは構わないと思う、そういうほうがわかりやすいにはわかりやすい。</p>
佐伯委員	<p>ちょっとお願いがございます。できれば、個人情報についてはマスキングした上で、黒塗りしていただいた上で、見せていただいてもいいんじゃないかなという気がします。</p>
永留教育長	<p>その方法もありますし、ここに参加している教育委員さんも含めて、私たちには守秘義務がありますので、この場だけのものにはなると思います。</p> <p>どういう形で、また資料を出すかは事務局のほうで検討をさせてもらって、次回からそういう形にしていきたいと思います。</p>
	<p>「よろしくをお願いします」の声</p>
永留教育長	<p>ただ、3月と4月ですよ、継続認定の分があります。あのときについては、数字だけの報告にさせていただいて、新規認定があった場合にそういう資料をつけるという形で進めたいと思いますので、よろしくお願いをいたします。</p> <p>以上で、報告第7号「要保護及び準要保護児童生徒の認定について」の報告は終了いたします。</p> <p>続きまして、日程の第6、「その他」の事項に移ります。事務局から何か「その他」ではありませんでしょうか。</p>
平江課長	<p>平成28年度しまの魅力に会おう日本の宝「しま」交流支援事業イン対馬ということ、県の補助事業で、壱岐、対馬、五島という3つの島をPRする事業であります。</p> <p>五島につきましては、観光課がやっているんですけども、県の所管が教育委員会生涯学習課ということ、県内の対馬、壱岐、五島というところをPRしようということ、2分の1補助事業で行っております。</p> <p>県が募集をかけまして、40名の定員という形の中で、応募が38名ほどあったんですが、途中でキャンセルが出まして、12組、30名の</p>

	<p>方が来島していただきました。</p> <p>この中で、対馬を満喫していただこうということで、2泊3日の日程で、海水浴とシーカヤック、城山のトレッキング、そして歴史に触れていただきたいということで、万松院、そして歴民館等を案内しました。</p> <p>昨年から行いまして、非常に子どもたちも喜んで、親御さんたちも、これほど対馬が、大きな日本の歴史に触れている島ということはわかりませんでしたということで、非常にファンになっていただいて、帰っていったところでございます。</p> <p>次年度からにつきましては、県のほうが非常に予算に困窮しているということで、どうなるかわからないんですが、きのう、担当者が呼び出しされまして、来年度からの事業につきましては、どういうふうな形で行えるのか、またやれないのかということで、協議を行っているところなのですが、今年度におきましても、対馬の自然と歴史を体感していただいたのではないかと考えております。</p> <p>以上です。</p>
永留教育長	ほかに何かありませんか。
松本次長	<p>総務課は島っこ留学を昨年からやっております、今年度の島っこ留学を進めていく上で、まず、8月に体験留学をしようということで、募集をしております、10組の募集としておりましたが、5組の方が体験留学に来られまして、日程的には、7月29日から7月31日、2泊3日で行いまして、その5組の方は、東京が1組、京都から1組、福岡が2組で、佐賀1組で、学年でいったら小学校2年生が2人、3年生2人、5年生が1人、来ていただきました。</p> <p>内容的には、馬事公園の乗馬体験や浅海湾での魚の給餌体験、海水浴、万松院の案内とかをさせていただいて、夜は、ちょうど美津島の漁り火花大会があったもんですから、参加させていただいて、非常に喜んで帰られたんですけど、後の島っこ留学に結びつくのかなという疑問は持っています。</p> <p>それでも、子どもたちは満足していただいたようで、帰ってから、そのことをSNSにあげて広げていただいております。</p> <p>それと、もう一つは、7月の15日の広報と一緒に、里親募集を回しております。その反応を見ておるんですけど、電話1本かからない状態で、非常に里親の確保について困っている状況です。実際に9月1日をめどに、島っこ留学の募集をしたいと思っているんですけど、里親に苦労しております。</p> <p>豆蔵中学校の方に今年から入って、実行委員会を立ち上げていただい</p>

	<p>て、その中で里親について、区長とかPTA会長にお願いをする中で、個別にあたっていただいたんですけど、なかなかそれでも里親が上がってこない状況で非常に困っておりますので、どなたかいらっしゃればお願いしたいと思っております。</p> <p>以上です。</p>
永留教育長	ほかにありませんか。
一宮委員	質問いいですか。
永留教育長	質問どうぞ。
一宮委員	<p>島っこ留学の5組の方の予算関係はどこから出たのですか。先ほどのしま交流支援事業は県のほうから予算が出ているということですが。</p> <p>どこが予算をつけているのか、どれくらい予算がかかったのかも教えていただきたいと思っておりますけど。</p>
松本次長	<p>対馬市の単独事業で、1人あたり5万円で、1組でというと10万円で予算を組んでおります。参加者の負担金は1人5,000円ということで実施しております。</p>
一宮委員	これに費やした対馬市が出している予算は、おいくらなんですか。
松本次長	<p>今ちょっとまだ把握をしておりません。今、最終の決算をしている状況ですので。1人5万で計画しております。</p>
一宮委員	<p>しまの交流支援事業につきましても、こういう島外の方に島のよさを体感していただく、その狙いとしては、非常にいいかなと思うんです。</p> <p>しかし、ほとんどが小学生で、ちょっとここ何年間か思ってるのが、島の子どもたち自体がこういうシーカヤックの体験をさせようとしても、なかなか予算がつかない。予算の獲得が難しいということがあるんですけども、島外の子どもは島を体感した、島ってよかったという感じて帰られるのですが、島で生活している対馬の子どもたちに、もっとシーカヤックなり、あるいはそういうものの体験をさせてあげたいという思いがあるんです。</p> <p>そういう予算の裏づけみたいなものも、少ししていただけると、また島の子どもが島のよさを体感して、そしてそこで郷土に誇りを持つという、何かそういうふうないい循環を考えていけたらなというのを、すごく強く思っているんですね。</p> <p>この島の交流事業やるときも、島の子どもたちも何人か協力をお願いしたいということで出した経験もございますけれども、当の参加した地元の子どもたちが、そういうふうな島の魅力を語れないという部分もありますので、少し、根づくものをちょっとどうかしてもらえればいか</p>

	<p>なって、予算がないから、やりたくても企画ができないっていうのがあ るんです。</p> <p>それで、先ほどの予算の出どころについて質問させていただきました。 意見としてお聞きください。</p> <p>以上です。</p>
永留教育長	<p>いずれ、学校で計画をするようになると思うんですけども、その予 算の裏づけがないと、島のこどもたちも動けませんので。</p>
平江課長	<p>今のお話は生涯学習課のほうの事業関係が非常にかかってくるだろ うと思っているんですけども、一つは、新年度からまた新たに青少年 の担当のほうに、夏休み向けの体験的なこどもたちを募集した形で企画 を組みなさいということで話をしております。</p> <p>もう一つについては、今の事業の中見がだぶっているところがあっ て、青年の家が、シーカヤックとか、山登りとか、体感する事業を募集 してやっているんです。ですから、そこを重ならないような形で、島を 知ろうという形で、何らかの企画というものを立てられないかというこ とで、当初予算の中で要求をしていこうか思います。</p> <p>言われるように、市単独予算だから、なかなか財政との協議が厳しい ところもあるもんですから、どうなるかわかりませんが、検討しな がら要求をしていきたいと思います。</p> <p>そして、対馬のこどもたちに体験的な学習をやらしてあげたいと思 います。</p>
永留教育長	<p>今の意見を参考に、また今後検討をしていくということにしておきた いと思います。</p> <p>ほかにありませんでしょうか。</p> <p>それでは、委員さん方のほうから何かありましたら、出していただき たいと思いますが。</p>
佐伯委員	<p>教育長諸報告の中で、爆破事件等について、触れられた面がございま した。</p> <p>なかなか対応が難しかりょうと思うんですけども、一つの提案とし て、その期間中、全てではなくても学校に明かりを夜つけておくことが もし可能なら、不審者が侵入しにくくなると思いますので、そういった やり方もあるかと思います。</p> <p>営業所とかでも、夜間侵入防止のために明かりをつけたりする事例が 結構あるんです。暗いから逆に入り込みやすいついていうことになり、明 るいところなら、ちょっと近づきにくくなります。</p> <p>それも死角を考えると、カバーしきれない部分もあるんですけど</p>

	<p>も、検討の余地の一つに入れていただくこともできるのかなと思いますので、これはあくまでご提案です。</p> <p>以上です。</p>
永留教育長	<p>今回の爆破予告に関しては、職員で見回るとか、あとは警察に依頼をして、随時見回ってもらうという方法はとりました。</p> <p>ほかにありませんか。</p> <p>ないようでしたら、本日の会議はこれで終了いたしますが、次回の会議日程の件で事務局からお願いします。</p>
犬束課長補佐	<p>次回の会議日程につきまして、提案をさせていただきます。</p> <p>年間スケジュールの予定では、8月26日の金曜日とさしていただいておりますが、今回の会議が1週間ずれた関係で、日程が詰まってしまうということもございまして、こちらの都合で申しわけないんですけども、8月26日を1週間ずらしまして、9月2日の金曜日に、午前中が校長会となっておりますので、午後1時半から、この会場で開催をさせていただきたいと考えております。</p> <p>皆様の御都合をお聞かせください。よろしく願いいたします。</p>
永留教育長	<p>次回の会議日程について、御都合はいかがでしょうか。</p>
	<p>「承諾」の声</p>
永留教育長	<p>それでは、次回の会議を9月2日金曜日に開催をいたします。</p> <p>会議時間、場所等については、後日事務局から通知をいたします。</p> <p>これで、本日の日程は全部終了しましたので、会議を閉じます。</p> <p>以上をもちまして、平成28年第9回対馬市教育委員会会議を閉会します。</p> <p>お疲れさまでした。</p>

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成 年 月 日

委 員 (自署)

委 員 (自署)